

おいしい! 美味しい!!

文学Ⅱ



文学で“まんぷく”!?

「おいしいもの」は大人も子どもも、みんな大好き。もちろん文学者の方々も

で始まった前回の展覧会から6年ぶりの開催です。

今回も当館所蔵の北海道ゆかりの文学作品(小説・エッセイ・詩・短歌・俳句・川柳・児童文学・絵本)に描かれた“おいしいもの”を紹介します。どんな文章や表現で味わうことができるのでしょうか。文学の中の“おいしい”をぜひ味わってください。会場を出る時には、みなさんが満腹になっていることを願って……。

展示コーナー

- おいしい! 美味しい!! - 小説
- おいしい! 美味しい!! - 時代小説
- おいしい! 美味しい!! - ミステリー小説
- おいしい! 美味しい!! - エッセイ
- おいしい! 美味しい!! - 児童文学
- 絵本に描かれたく「おいしい! 美味しい!!」
- おいしい! 美味しい!!
- 詩・短歌・俳句・川柳
- 絵画の中のく「おいしい! 美味しい!!」
- 絵本コーナー “おいしいもの”が描かれた絵本をご自由にお読みください。

会期中のイベント



1 朗読会「朗読で楽しむ“おいしい!”」

日時 ①5月24日(日)14:00~15:30
②6月7日(日)14:00~15:30

会場 北海道立文学館 講堂

出演 ①堀きよ美(俳優)
②河原多恵子(朗読講師)

定員 各日60名(要申込、先着順)

①5月8日(金)9:00から電話で受け付けます。
②5月22日(金)9:00から電話で受け付けます。

朗読作品 ①西條奈加「千両役者」
(新潮文庫刊『上野池之端 鱗や繁盛記』所収)より
②原作:神田茜「はちみつ」
(集英社文庫『母のあしおと』所収) ©神田茜/集英社

2 コンサート「音楽で楽しむ“おいしい!”」

日時 5月4日(月・祝)14:00~15:00

会場 北海道立文学館 地下ロビー

出演 ロケット姉妹(タテヤマユキ、扇柳トール)

定員 50名(要申込、先着順)

4月21日(火)9:00から電話で受け付けます。

3 大人向けワークショップ「豆本を作ろう」
- じゃばら折の豆本を作しましょう -

日時 5月17日(日)13:30~15:30

会場 北海道立文学館 講堂

講師 関川敦子(豆本作家)

定員 15名(要申込、先着順)

5月1日(金)9:00から電話で受け付けます。
※傷害保険に加入するため、お名前、年齢、電話番号を
保険会社に提供する旨、ご了承ください。

持ち物 のり、はさみ、彩色道具(色鉛筆、マーカーなど)

4 読み聞かせ「絵本を愉しもう」

日時 ①4月19日(日) ②4月26日(日)
③5月3日(日) ④5月10日(日) ⑤5月17日(日)
⑥5月24日(日) ⑦5月31日(日)

各日も11:00~11:20

会場 特別展示室内 読書コーナーで行います。

定員 各日10名(当日先着順)

内容 おいしいものが出てくる絵本の読み聞かせ、紙芝居などを行います。

●常設展のご案内/北海道の文学(通年開催)

北の大地の厳しくも豊かな風土に育まれてきた北海道の文学。自筆資料や初版本など貴重な資料をご覧いただけます。

観覧料:一般500(400)円、高大生250(200)円、()内は10名以上の団体料金
65歳以上、中学生以下無料 高校生は土曜日無料

[常設展 文学館アーカイブ] ※常設展観覧料が必要でず

「武林無想庵」4月15日(水)~6月24日(水)

北海道生まれとして第一世代の文学者にして波瀾万丈な人生を送った武林無想庵の生涯と文学、交友関係などを紹介します。

●次回特別展「堀内誠一 子どもの世界」7月4日(土)~9月6日(日)

観覧料:一般700(550)円、65歳以上の方450(350)円、
高大生450(350)円、小中生300(200)円

北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

■地下鉄南北線「中島公園駅(出口③)」または

「幌平橋駅(出口①)」から徒歩6分

■市電「中島公園通」から徒歩10分

■JRバス「中島公園入口」から徒歩4分

お問い合わせ

TEL:011-511-7655

FAX:011-511-3266

https://www.h-bungaku.or.jp/

施設設置者:北海道教育委員会(教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課(代)011-231-4111)
指定管理者:公益財団法人北海道文学館



フェイスブック、X、Instagramでも情報発信中!